

特集 入院の短期化に伴う母乳育児支援

- 妊娠期からはじまる母乳育児支援 水井雅子
妊娠期間を最大限活用した支援
- 出生直後からの母子への母乳育児支援 水谷芳江, ほか
早期接触と早期授乳への支援
- 赤ちゃんとの授乳を促す母乳育児支援 井村真澄
入院中に必要な事柄の習得を促す支援
- 母親ができる! と思える母乳育児支援 本郷寛子
母親が支えられ, 自分もできると思う支援
- 母親のリスクに対応する母乳育児支援 [母親編] 武市洋美
母乳育児確立リスクを見極め支援する
- 新生児のリスクに対応する母乳育児支援 中村和恵
[赤ちゃん編] 母乳育児確立リスクを見極め支援する
- 退院後の母乳育児継続支援 柳澤美香
切れ目ない退院後のフォローとそのポイント
- いのちのささやき 18 宮崎雅子
女性骨盤底再入門 いま知っておきたいこと 4 中田真木
分娩からみた骨盤底 (2)
- 臨床から発信! 看護研究ことはじめ 10 中川有加
バルナバクリニック発 ぶつぶつ通信 93 富田江里子
- 【新連載】
いのちをつなぐ人たち 1 富樫直美さん
Mother へのまなざし 1 宮崎雅子

編集後記

●12月号の特集は感染対策です。アフリカからアメリカに持ち込まれた、致死性の高いウイルスに立ち向かう人々を描いた“アウトブレイク”という映画をご存知ですか。次つぎにウイルスに感染して、人々が亡くなっていくサスペンス映画です。ところ変わって、周産期の場合ではアウトブレイクは起きないのでしょうか。健康な妊産婦や新生児のケアにおいても、平常時からの感染防御は重要です。●連載「助産院のごはん」「現場で使える! 助産師のための英会話」は本号で最終回となりました。筆者の皆様にお礼申し上げます。(綿貫)

●今年は日本看護学会(母性・小児)と日本母性衛生学会で、周産期の感染対策に関連したシンポジウムがありました。今後も「周産期」と「感染管理」という2領域をつなぐ研究の広がりと、得られた成果の蓄積に期待したいと思います。根拠に基づいた過不足ない感染対策が浸透しますように。また、施設内だけでなく退院後の家庭での暮らしに目を向けてみると、必要ないとされる乳首の消毒を授乳のたびに続けているお母さんもいるようです。長く続く育児を見越したアドバイスも大事です。(伊藤)

助産雑誌

第65巻 第12号 2011年12月25日発行 毎月1回発行
発行: 株式会社医学書院
代表者 金原優
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo
©2011, Printed in Japan
1部定価: 1,365円(本体1,300円+税5%)
2011年 年々ぎめ予約購読料(消費税・配送料弊社負担):
冊子のみ 15,600円 冊子+電子版 20,600円
電子版/個人 15,600円 電子版/共有 17,940円
編集室: ☎ 03-3817-5773 FAX 03-5804-0485
電子メール josan@igaku-shoin.co.jp 担当 綿貫/伊藤
販売部販売課: ☎ 03-3817-5657
医学書院ホームページ: <http://www.igaku-shoin.co.jp>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。
本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【COPY】(社)出版者著作権管理機構 委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (社)出版者著作権管理機構(☎ 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。